

私達は百年に一度といわれる世界大不況に直面しています。今回の危機は、個人、企業、国家、そして世界に対して、「短期的な利益が長期的利益よりも優先される現代の価値観と行動様式」を、厳しく考え直すことを求めているようです。いつの間にか経済活動から人間の尊厳が消えてしまったと言えるのではないのでしょうか。私達は、近江商人の「三方よし（売り手よし、買い手よし、世間よし）」の精神、リスクを恐れない進取の精神から、現代を生き抜く知恵を学びたいものです。

# 近江商人に学ぶ

## 危機に克つ「三方よし」

第1部 基調講演 13:00~14:00

### 金融経済危機を乗り越える — 近江商人の教訓 —

講師 丹羽 宇一郎氏  
伊藤忠商事株式会社取締役会長  
(地方分権改革推進委員長)



第2部 パネルディスカッション 14:15~16:00

パネリスト

コーディネーター



小池 俊二氏  
大阪商工会議所前  
副会頭  
㈱サンリット産業  
代表取締役会長



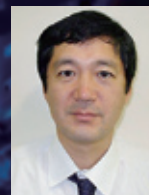
岩根 順子氏  
NPO 三方よし研  
究所副理事長  
サンライズ出版(株)  
代表取締役



酒井 泰弘氏  
滋賀大学名誉教授  
元日本リスク学会  
会長



宇佐美 英機氏  
滋賀大学教授  
滋賀大学経済学部  
附属史料館長



小倉 一彦氏  
朝日新聞大阪本社  
経済グループ・  
エディター

日時

2009年 5月30日(土)

開場 12:30 開演 13:00 ~ 終演 16:00 (予定)

定員

600名

会場

滋賀県立芸術劇場 **びわ湖ホール 中ホール**  
滋賀県大津市打出浜 15-1

**入場・参加無料**

事前申し込み制

※詳しくは裏面をご覧ください。

# 近江商人に学ぶ

危機に克つ「三方よし」

## 出演者プロフィール

### 丹羽 宇一郎 (にわ・ういちろう)

1939 年、名古屋市生まれ。名古屋大学法学部卒業。62 年、伊藤忠商事に入社。一貫して食料畑を歩む。68 年から 9 年間の米国駐在を経て、98 年社長就任。99 年約 4000 億円の不良資産を一括処理しながらも、翌年度決算では同社史上最高益(当時)を計上し、世間を唖目させた。「社長任期 6 年」の公約どおり、04 年から会長に就任し現在に至る。地方分権改革推進委員会委員長など政府関係の役職のほか、国連 WFP 協会(NPO) 会長など社会貢献活動にも力を注いでいる。著書に「人は仕事で磨かれる」、「汗出せ、知恵出せ、もっと働け!」、「金融無極化時代を乗り切れ!」などがある。

### 小池 俊二 (こいけ・しゅんじ)

1930 年、長野県生まれ。53 年東京大学法学部卒業。同年、東京重機工業株式会社(現 JUKI)入社。66 年に創業、スーツ、産業用衣服メーカーの株式会社サンリット産業を設立、社長に就任、現在代表取締役会長。なお、株式会社近畿大阪銀行社外取締役、公立大学法人大阪府立大学経営会議委員などの役職を兼ねる。大阪商工会議所副会長、日本商工会議所中小企業委員会委員長などを歴任。現在、日本商工連盟副会長・大阪地区代表世話人、大阪府中小企業再生支援協議会会長、社団法人日本衣料縫製品協会会長、などを務める。97 年藍綬褒章、04 年旭日中綬章受章。

### 岩根 順子 (いわね・じゅんこ)

1948 年、彦根市生まれ。69 年滋賀大学経済短期大学部卒業、父親が創業したサンライズに入社。81 年創業者の死去に伴い、代表となる。82 年サンライズ印刷株式会社を設立、代表取締役となり現在に至る。90 年滋賀県商工労働部主催の AKINDO フォーラム企画運営委員、その後 02 年 3 月まで AKINDO 会議委員。94 年淡海文化を育てる会を発足し、「淡海文庫」を創刊。本格的に出版事業を開始する。97 年淡海文庫の創刊などに対して滋賀県知事よりブルーレーク賞(滋賀県を全国に紹介した功績を評価する賞)を受賞。02 年 NPO 法人「三方よし研究所」を設立。副理事長就任。03 年 7 月サンライズ出版株式会社社名変更。

### 酒井 泰弘 (さかい・やすひろ)

1940 年、大阪府生まれ。ロチェスター大学大学院経済学研究科修了(経済学博士)。滋賀大学名誉教授、筑波大学名誉教授。日本リスク研究会元会長、日本地域学会元会長、生活経済学会元会長などを歴任。主な著書に「リスクと情報」(勁草書房)、「リスクの経済学」(有斐閣)、「リスク、環境および経済」(共編著、勁草書房)などがある。

### 宇佐美 英機 (うさみ・ひでき)

1951 年、福井県生まれ。同志社大学大学院文学研究科修士課程修了。滋賀大学経済学部教授、同附属史料館長。大学では、近江商人経営論、古文書解読などの講義を担当。主な著書に「近世京都の金銀出入と社会慣習」(清文堂出版)、「近世風俗志(守貞謄稿)」(校訂・岩波文庫)、「初代伊藤忠兵衛と『伊藤外海組』小史」(滋賀大学経済学部附属史料館「研究紀要」)などがある。

### 小倉 一彦 (おくら・かずひこ)

1959 年、東京都生まれ。東京大学法学部卒業、83 年朝日新聞入社。秋田、横浜支局を経て東京経済部。金融、電機、大阪経済部、東京経済部流通担当のあと 97～99 年にはテレビ朝日出向。名古屋、東京経済部のデスクのほか日曜 be の創刊デスクを担当した。06 年名古屋編集局長補佐、07 年東京夕刊フィーチャー(be)編集長、08 年 4 月に現職。

**問い合わせ** 滋賀大学経済経営研究所  
TEL.0749-27-1047

**応募方法** 参加ご希望の方は、ハガキ・メール・FAX のいずれかで、郵便番号・住所・氏名・電話番号・年齢・職業(学生の方は学年)・参加希望人数を明記のうえ、下記までお送りください。

受付開始  
**2009年**  
**4月20日(月)**  
**から**

**ハガキ** 〒522-8522  
滋賀大学経済学部 APS 係

**e-mail** aps@biwako.shiga-u.ac.jp

**FAX.0749-27-1132**



会場：滋賀県立芸術劇場 びわ湖ホール 滋賀県大津市打出浜 15-1  
※最寄りの駅：JR 大津駅下車徒歩約 20 分 / 京阪石場駅下車徒歩約 3 分  
※近江バス：JR 大津駅乗車、びわ湖ホール下車(所要時間約 6 分) 増便あり

## 参加申込書

\*FAX で申し込まれる場合は、このまま切り取らずに送信してください

〒				
ご住所	TEL ( ) -			
フリガナ	年齢	職業※学生の方は学年	参加希望人数	
お名前	歳		人	
※シンポジウムの参考にあためししますので、講師へのお質問があればお書きください				

※お申し込みを通じていただきました個人情報につきましては、当事業目的以外での利用は一切いたしません。  
※テーマ、基調講演者、パネリストなど、諸事情により変更する場合があります。  
※応募者多数の場合は抽選させていただきます。また、希望人数が多い場合は入場調整させていただきます。